

平成23年4月21日  
消 防 庁

## 「市町村長を対象とした風水害対策研修に関する調査報告書」の公表

消防庁では、平成22年11月から23年3月まで、「市町村長を対象とした風水害対策研修に関する調査」を実施し、この中で、有識者懇談会の開催、市町村長を対象とした風水害対策トップマネジメントセミナーの開催（3回）及び風水害により被災した市町村の首長を対象としたアンケート調査を実施しました。

この度、これらの実施結果を取りまとめた調査報告書を作成しましたので、公表します。

### 【添付資料】

○市町村長を対象とした風水害対策研修に関する調査（概要）

■調査報告書全文については、消防庁ホームページ（<http://www.fdma.go.jp/>）に掲載しています。



（問合せ先）

消防庁 国民保護・防災部 防災課  
あずま  
東、川合

電話 03-5253-7525

FAX 03-5253-7535

E-mail kkawai@soumu.go.jp

# 市町村長を対象とした風水害対策研修に関する調査(概要)

## 背景

- ・災害時に、市町村長は防災・危機対応のトップとして陣頭指揮を執ることが求められる。
- ・市町村長を対象した研修は一般職員研修と比べ実施回数(機会)が少ない。

## 消防庁

### ＜市町村長向け＞風水害対策研修に関する調査

- ・有識者懇談会の開催
- ・風水害対策トップマネジメントセミナーの開催(3回)
- ・風水害の被災市町村長に対するアンケート調査の実施

- ・市町村長が風水害対応に必要な知識・技能の修得する機会の提供等

- ・被災市町村長の経験に基づく風水害対応に必要な知識の整理

## 有識者懇談会構成員

(委員) 座長: 田中 淳 (東京大学大学院情報学環教授、総合防災情報研究センター長)

国崎 信江 (危機管理教育研究所危機管理アドバイザー)

中貝 宗治 (兵庫県豊岡市長)

中川 和之 (時事通信社防災リスクマネジメントWeb編集長、静岡大学防災総合センター客員教授)

若宮 克行 (岐阜県危機管理統括監)

(オブザーバー) ・消防大学校、・財団法人 消防科学総合センター、・阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター

## 風水害対策トップマネジメントセミナー

開催県	埼玉県	岐阜県	奈良県
開催日時	平成23年2月4日(金) 14:00～16:30	平成23年2月2日(水) 13:20～15:50	平成23年1月18日(火) 13:30～16:30
開催場所	埼玉県知事公館	県民文化ホール未来会館	かしはら万葉ホール
基調講演	講師: 中貝宗治(豊岡市長)	講師: 林新一郎(元岡谷市長)	講師: 林新一郎(元岡谷市長)
グループ討議	講師: 中川和之(時事通信社防災リスクマネジメントWeb編集長)	講師: 中川和之(時事通信社防災リスクマネジメントWeb編集長)	講師: 日野宗門(Blog防災・危機管理トレーニング主宰、消防大学校客員教授)
参加状況	64団体中47団体(73.4%)参加 うち市町村長23名(48.9%)参加	42団体中39団体(92.9%)参加 うち市町村長13名(33.3%)参加	39団体中37団体(94.9%)参加 うち市町村長25名(67.6%)参加

今回のセミナー実施方法(下記)についてはおおむね評価された。

- ・開催時間、開催方法: 半日程度(2～4時間)、講演・演習の2部形式
- ・開催内容: 被災市町村長による基調講演、簡単な状況付与等によるグループ単位での検討・発表

## 被災市町村長に対するアンケート調査

- ・対象: 近年、風水害により被災した市町村の首長
- ・対象団体数: 103団体
- ・有効回答数: 82団体(79.6%)
- ・調査期間: H23.1.12～2.4
- ・調査方法: 郵送送付・回収

## 市町村長の被災経験に基づく教訓(主なもの)

- ・「人命を守ることを最優先に考え、避難勧告等の発令を躊躇しない。「空振り」を許しても「見逃し」を許すな。
- ・災害時要援護者の避難等を考慮し、早めに避難勧告等を発令すべき。そのためには具体的な発令基準を策定すべき。
- ・災害時には、住民の冷静な対応や速やかな避難を促すため、首長が住民に対して直接語りかけるべき。住民に対する情報伝達の手段は多いほど良い。
- ・職員の役割分担を明確にしておき、職員個々に責任感を持たせるべき。そのためには、職員マニュアルの整備や、研修・訓練を実施すべき。
- ・河川事務所や気象台等の関係機関と顔の見える関係を構築すべき。また、日頃から自主防災組織との連携を密にすべき。
- ・首長の権限や責務を踏まえ、災害時に首長がやらなければならない事項のチェックリストや、フローチャートをあらかじめ策定しておくべき。